

こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2014年2月2日 NO.786



さら とみ ひこ

吉良富彦 です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

オスプレイ

軍事訓練の拡散中止を 「防災」訓練は口実

●防衛省は2月7日に高知県の陸自高知駐屯地（香南市）と空自土佐清水分屯基地、室戸市中央公園運動広場、そして、土佐市沖1.5kmに護衛艦「ひゅうが」を停泊させて、こともあろうに「オスプレイ」を使った米軍・自衛隊統合の防災訓練を実施する



と、県に通告してきた。

共産党県議団 知事に申入れ

●県は、オスプレイ飛行の安全性に懸念はあるが「防

災」ならしかたないとの態度。

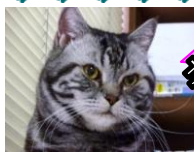
しかし、この訓練の本質について、県選出の衆議員中谷・元防衛庁長官は高知新聞紙上で「オスプレイ訓練の分散」が目的だと“防災”訓練でないことをあけすけに語っている。本土の「沖縄化」の押し付けであり、嶺北地域での傍若無人な超低空飛行訓練に加え、更に平地での危険極まりないオスプレイ軍事訓練まで本県に押し付けることなど許されないし、仮に100歩ゆづつて、よしんば実施するにしてもオスプレイは外せと、1月24日共産党県議団は中止を知事に申し入れた。

非常識押し付ける 国を変える共同を

●県は、オスプレイ飛行が県民を危険にさらすことに

なる事を知っているがゆえに、香南、土佐清水に職員を配置し、地位協定合意通りの飛行なのかチェックするという。防災活動そのもので危険性が発生し、それへの対応をしなくてはならないような訓練、防災活動など中止するのが世の常識というもの。

この非常識極まりないことを押し付ける国・政府を変えるための共同を！



キラリン
にゃんでも通信



●26日、宝町事務所新春の集い。かわいい「つき手」も次々と登場。ほっ

と的重要性を痛感しています。地方選挙応援する、頑張っ等々の声。議会内外で市民の皆さんと連携するこ

●12月議会の報告会が各所で開催さ

こり美味
しいお餅
に、心も
頬も、ほ
っこり♪